

科名 呼吸器内科
 対象疾患名 治癒切除不能な進行・再発の扁平上皮非小細胞肺癌
 プロトコール名 ポートラーザ+CDDP+GEM

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	2	3	4	…	8	…	21
1	点滴注	メイン⑤-1	生食	500mL	10:00-14:30 入れきり	↓							
2	点滴注	側管①	ソルデム3A 硫酸マグネシウム	500mL 20mL	120分かけて 10:00-12:00	↓							
3	点滴注	側管②	パロノセトロンバッグ アロカリス デキサート	0.75mg 235mg 9.9mg	30分かけて 12:30-13:00	↓							
4	点滴注	側管③	ポートラーザ 生食	800mg 200mL	60分かけて 13:00-14:00 前後生食でフラッシュ	↓							
5	点滴注	側管④	ゲムシタビン 5%ブドウ糖	1250mg/m ² 100mL	30分かけて 14:00-14:30	↓							
6	点滴注	メイン⑤-2	生食	500mL	14:30-17:30 残破棄可	↓							
7	点滴注	側管⑤	シスプラチニ 生食	75mg/m ² 250mL	120分かけて 14:30-16:30	↓							
8	点滴注	側管⑥	マンニットールS	300mL	60分かけて 16:30-17:30	↓							
9	点滴注	メイン⑤-3	ソルデム3A	500mL	120分かけて 17:30-19:30	↓							
10	点滴注	メイン⑤-4	ソルデム3A	500mL	120分かけて 19:30-21:30	↓							
11	点滴注	メイン⑤-5	ソルデム3A	500mL	120分かけて 21:30-23:30	↓							
12	点滴注	メイン	生食 デキサート プリンペラン	100mL 6.6mg 20mg	30分かけて	↓	↓						
13	点滴注	メイン	生食	500mL	120分かけて	↓	↓						
14	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	120分かけて	↓	↓						
15	点滴注	メイン	ソルデム3A	500mL	120分かけて	↓	↓						
16	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可			↓					
17	点滴注	側管①	ポートラーザ 生食	800mg 200mL	60分かけて 前後生食でフラッシュ			↓					
18	点滴注	側管②	ゲムシタビン 5%ブドウ糖	1250mg/m ² 100mL	30分かけて			↓					

～MEMO～

催吐レベル4(90%以上)

4コースまで

<ゲムシタビン>

ゲムシタビンは必ず30分で投与(副作用増強防止のため)

禁忌:間質性肺炎、肺線維症のある患者、胸部への放射線療法との併用

血管痛の対処方法:

①静脈炎・血管痛を予防するために以下のことを考慮し、点滴の針を刺す。

・血流の良い太い血管ができるだけ使用する。

・毎回、できるだけ穿刺部位を変える。

・長く留置していた静脈、過去に静脈炎を起こした血管は避ける。

②点滴中は、以下のことを考慮し、投与する。

・点滴の入っている腕を予め加温し、血管を温めて広げ、血流を良くする。

・メインの生理食塩水の投与量を増やし、より希釈しながら投与する。